



R.I.District2610. ROTARY CLUB OF UOZU

魚津ロータリークラブ

2014-2015 年度 R I 会長 ゲイリー・C.K.ホアン
2014-2015 年度 魚津RC会長 平崎 暉夫

2015.2.13

会員の力ひとつに

クラブ創立60周年記念事業

式典・講演・祝賀会

杉野実行委員長が要請

第2954回例会は6日、ホテルサンルート魚津で開かれ、今年6月7日(日)に予定しているクラブ創立60周年記念大会の準備状況について実行委の各担当者が報告しました。杉野芳宏実行委員長は「魚津ロータリー35人の大会。厳粛にやりたい」とあいさつし、全会員の協力を求めました。

幹事の辻浩さんが日程や式典・記念講演・祝宴の会場、予算などについて説明。式典と記念講演の候補となっている新文化ホール部の収容

人数などについて報告しました。杉野実行委員長は「所帯の規模にあったイベントとなる」との所見を示しながらも、



記念大会の日程や会場について説明する辻幹事



「あくまでも魚津ロータリークラブ35人の大会であるということを踏まえ、厳粛にやっていきたい」と話し、クラブ会員全員の力の結集を求めました。続いて、式典などを担当する委員長らが進捗状況を順に報告しました。記念大会の準備状況については、今後本格的な調整に入っていくという段階。茶道裏千家の千玄室氏による記念講演や、韓国・釜山釜一ロータリークラブからゲストを迎えることなどが決まっています。

一句ひねってみるのもいいかも

「和歌や俳句の心得があるわけでは無いのですが」という前置きをしながらも、季節について調べ、例会のあいさつとして平崎会長に写真。口をつけて出てきたのは「立春」や「七夕」といった暖かい季節の例え。「ロータリーの友に叫び掛けられました。が、春が待ち遠しい。そんな気持ちの表れだった？」



